

第5回 教育研究評議会議事要旨

日 時 平成16年6月2日(水) 13:30～15:33
場 所 事務局第1会議室
出席者 19名(欠席者3名)

第4回 教育研究評議会議事要旨について

学長から、議事要旨(案)のとおり確認された旨報告があった。

議 題

1 教員選考委員会の設置について

高田電気系長、宮内生物系長及び大里経営情報系長から、資料1に基づき説明があり、また、学長から、資料8〔教員の任期に関する規程の一部を改正する規程(案)〕及び資料9〔教員選考手続要領の一部を改正する要領(案)〕の説明と併せて、丸山理事及び西口副学長から「21世紀COEプログラム」に係る教員選考委員会の設置について説明があり、審議の結果、これらを了承した。

なお、「21世紀COEプログラム(グリーンエネルギー革命による環境再生)」の青木教授については、当該プログラムのメンバーであるため、メンバー以外の者を選出するよう、当該プロジェクト・リーダーが再検討の上、教授会に諮ることとした。

2 助手の選考について

松本環境・建設系長から、資料2に基づき説明があり、審議の結果、これを了承した。

3 平成16年度 年度計画について

学長から、資料3に基づき、本日の教育研究評議会及び次回の経営協議会で審議した後、所定の様式により文部科学大臣へ提出する旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

4 規則の制定について

(1) 国立大学法人長岡技術科学大学評価室規則について

学長及び西口副学長から、資料4に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

(2) 国立大学法人長岡技術科学大学情報基盤推進本部規則について

学長及び丸山理事から、資料5に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

教授会審議事項〔平成16年度第3回(第314回)教授会〕

- 1 大学院工学研究科修了者(6月期)の認定について
- 2 論文博士の学位授与について
- 3 教員の任期に関する規程の改正について

- 4 教員選考手続要領の改正について
- 5 技術開発センター非常勤講師（客員教授）の選考について
- 6 連携大学院非常勤講師（客員教授及び客員助教授）の選考について
- 7 平成16年度非常勤講師の選考について
- 8 平成17年度第3学年（推薦選抜）入学者選抜試験合格者の選考について

学長から、上記の事項1から8について、資料6から12に基づき、教授会で審議される旨報告があった。[事項1, 2及び8については教授会（教授、助教授及び講師）で、事項3から7については教授会（教授）で審議する。]

報 告

- 1 営利企業役員等兼業審査取扱要項の制定について
- 2 安全衛生管理規程及び安全衛生管理委員会規程の制定について

総務部長から、資料13から15に基づき、本日の役員会の議を経て制定された旨、報告があった。

- 3 学長選考会議規則（案）等について

学長から、資料16に基づき、学長選考会議で審議する素案について説明があった。

- 4 私費外国人留学生の奨学金について

留学生課長から、資料17に基づき報告があった。

- 5 外国人研究者の受入れについて

総務部長から、資料18に基づき報告があった。

- 6 光熱水料について

学長及び施設管理課長から、資料19に基づき報告があった。

- 7 外部研究資金受入状況について

総務部長から、資料20に基づき報告があった。

- 8 平成16年度匠陵講演会について

教務部長から、資料21に基づき報告があった。

なお、学長から、聴講者の積極的な動員及び開催場所の工夫について検討するとともに、今後は、各系にこだわらず、充実したものを計画してほしい旨、併せて説明があった。

- 9 学生生活実態調査について

西澤理事から、7月1日現在で実施する旨報告があった。

10 技大祭に係る協力依頼について

西澤理事から、実施予定について報告があった。また、研究室等の公開及び募金の援助について協力方依頼があった。

11 平成17年度第1学年学生募集の概要について

教務部長から、文部科学省の通知に基づき、7月末までに公表する旨報告があった。

その他

1 第3学年入学者選抜試験の志願状況について

学長及び教務部長から、資料に基づき、平成17年度の入学志願状況等について説明があった。

また、学長及び教務部長から、高専訪問における高専側への説明及びオープン・キャンパス等の機会に、本学への入学志願が増加するよう、各系で対策を講じてほしい旨依頼があった。

2 予算の取扱い等について

学長から、平成16年度の特種装置維持費の配分経緯等について報告があり、課題については今後検討したい旨説明があった。

また、会計課長から、平成17年度概算要求に係る特別教育研究経費の要求書類の作成について依頼があった。

3 系及びセンターからの要望・意見の取扱いについて

構成員から、系及びセンターの要望・意見を実質的に審議する場について照会があり、教育研究評議会がその役割を担うことが確認された。

4 その他

(1) 名刺の取扱いについて

構成員から、法人化に伴い、名刺の大学負担の可否について意見があり、学長及び川崎理事から、職務上（就職担当及び実務訓練担当など）名刺を多数必要とするケースが増えているので、個人で作成できるソフトウェア等を用意し、各系に貸与することとした旨報告があった。

以上